

くつろぎタイム

vol.234 2025.9

編集・発行：八頭町立図書館

郡家図書館 八頭町宮谷 256-4
船岡図書館 // 船岡 539-1
八東図書館 // 北山 48-1

YouTube が設立されて最初の動画が投稿されたり、愛知県で「愛・地球博」が開幕したり、ディープインパクトが無敗でクラシック三冠を達成した 2005 年、郡家町・船岡町・八東町が合併して八頭町が誕生しました。今年八頭町が誕生して 20 周年です。

では、20 年前の 2005 年は、どんな本がヒットしていたのでしょうか？

2005 年ベストセラー本 トップ 10



7位は『電車男』。インターネットの掲示板「2ちゃんねる」で、酔っ払いから女性を助けた電車男と、彼を応援する書き込みをまとめたもの。TVドラマ化、映画化、舞台化、漫画化されて、大ヒットしました。

6位は図書館に所蔵していませんが、「ケータイ小説の生みの親」とも言われる Yoshi さんの『もっと、生きたい…』。発売3週間で50万部を売り上げたといいます。2005年当時は、若者たちを中心に携帯電話で読むケータイ小説がブームでしたね。

3位は『さおだけ屋はなぜ潰れないのか?』。公認会計士の著者が、「会計が嫌い」「会計が苦手」

という人に対して、会計を好きになってもらいたくて書いた本です。

2005年にいちばん売れた本は『頭がいい人、悪い人の話し方』という実用書。他人のダメな話し方を、例を挙げて批判する手法の本ですが、90年代後半から『金持ち父さん 貧乏父さん』『仕事ができる人できない人』といった二極化されたようなタイトルの本が売れ始めた気がします。その流れか、「格差社会」という言葉が流行語になったのも2006年。そして今は「分断化社会」などと言われていきます。他人を排除するのではなく、認める、受け入れる、おおらかな心をもう少し持ちたいものですね。(司書オサキ)

順位	書名	著者	出版社	所蔵
1	頭がいい人、悪い人の話し方	樋口裕一	PHP 研究所	○
2	香峯子抄	池田香峯子 述 主婦の友社 編著	主婦の友社	所蔵なし
3	さおだけ屋はなぜ潰れないのか?	山田真哉	光文社	○
4	新・人間革命 14	池田大作	聖教新聞社	所蔵なし
5	これだけは知っておきたい個人情報保護	岡村久道 鈴木正朝	日本経済新聞社	○
6	「もっと、生きたい…」	Yoshi	スターツ出版	所蔵なし
7	電車男	中野独人	新潮社	○
8	神秘の法	大川隆法	幸福の科学出版	所蔵なし
9	問題な日本語 続弾！問題な日本語	北原保雄 編	大修館書店	○
10	ワルの知恵本	門昌央と人生の達人研究会	河出書房新社	所蔵なし

【トーハン調べ】集計期間 2004年12月～2005年11月